

北海道ファミリーハウス

—NPO法人—

北海道

ファミリーハウス通信

2020年7月6日発行/No.24

発行：NPO法人北海道ファミリーハウス
 責任者：理事・事務局長 塩谷 えり子
 060-0807札幌市北区北7条西6丁目
 TEL (011) 716-4161 FAX (011) 716-4162



特定非営利活動法人
 北海道ファミリーハウス
 理事長 南谷 晴之

第十三回 通常総会ひらく

新型コロナウイルス感染症発生で書面表決

五月二十六日(火)

■通常総会書面表決

●付議事項

第一号議案

二〇一九年度事業・活動報告に関する件

第二号議案

二〇一九年度収支決算報告・監査報告に関する件

第三号議案

二〇二〇年度事業・活動計画(案)に関する件

第四号議案

二〇二〇年度収支予算(案)に関する件

第五号議案

二〇二〇および二〇二一年度役員の選任(案)に関する件

についてお諮りし、議決権を持つ正会員全員賛成(委任状を含む)を得て報告・提案どおり決定しました。

■第一回理事会書面表決

●付議事項

一. 理事長・副理事長の選任(案)

二. 事務局長の任命(案)

三. 主な業務分担(案)

四. 今年度の活動(案)

五. 顧問の選任(案)

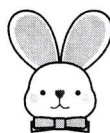
について、理事全員の賛成を得て付議どおり決定しました。

■事務局長が交代

三役は次のとおりです。

理事長 南谷 晴之(再)
 副理事長 神戸 智子(再)
 理事・事務局長 塩谷えり子(新)

よろしく願います。



二〇二〇年度事業・活動計画

一. 事業実施の方針

昨年に引き続き、入院治療を受ける患者とその家族(小児がん等難病患者をはじめとする入院患者家族)を経済的ならびに精神的に支援する活動を行っていきます。

二. 特定非営利活動事業

(一) 援助及び支援活動

入院治療を受ける患者とその家族(小児がん等難病患者をはじめとする入院患者家族)を支援するため、病院の隣接地区にあるファミリーハウス(賃貸住宅や宿泊施設等)の情報を提供し、ニーズに合わせ円滑な利用が図れるよう活動を行っていきます。

○ホテル利用者の割合が高くなる傾向にあることから、登録ホテルの充実を図ります。

○子どもたちの笑顔づくりの活動として、他団体との連携・支援を行います。

○治療に専念する子どもたちの希望に繋がる活動として、「そらぷちキッズキャンプ」を支援します。

○これまで自治体や病院向

けに毎年発行してきた滞在施設情報(ガイドブック)は、ホームページを中心とし、患者支援窓口などで案内しやすい方法を検討します。

(二) 道民に理解を求める広報
 インターネットを中心にしながら、あらゆる広報媒体を使って入院治療を受ける患者と小児がん等難病の子どもたち及びその家族の現状についてPRする活動を行うため、ファミリーハウス通信を発行します。

三. 収益事業「しろくまハウスの運営」

昨年設置した「しろくまハウス」の利用結果を分析するとともに、今後の運営の参考とするため「利用者の声」(アンケート・要望や意見)を把握します。加えて、近隣病院とも連携を図ります。



ファミリーハウス運動は、施設のオーナーさま、ホテルの社会貢献など多くのボランティアに支えられています。